

第53回
あかびら

火祭り

7/13・14
(土) (日)

完全復活「火のリレーショー」



AKABIRA ★ SONIC LIVE



スーパーバンド★ミュージックライブ



▲北海道警察カラーガード隊

7月13、14日、二日間とも晴天の中、あかびら火まつりが盛大に開催されました。市制施行70周年を記念し、華々しいオープニングで幕を開け、13年ぶりに「北海道警察カラーガード隊」によるパレードが行なわれ、会場は盛り上がりを見せました。土曜日は、「和太鼓松村組」が迫力のあるパチさばぎで、観客の心を打ちました。伝統のタイマツの火を会場へと運んだ赤フンランナーは、復活したファイヤーストームの燃え上がる火をスリ山に運び、今年も美しい「火文字」が夜空に浮かび上がりました。

日曜日は、炎天下の中、市民踊りに始まり、歌まねライブでは、実力派の「ダブルネーム」がそっくりな歌声を披露し、大声援を浴びました。花火大会では、色鮮やかな5、000発の花火とダンス・音楽がコラボレーションされた圧巻のパフォーマンスに、人口密度マックスの会場が大歓声に包まれました。コロナから完全復活となったあかびら火まつりは、2日間でおよそ3万3千人が会場を訪れ、熱狂と笑顔があふれる赤平の夏を存分に楽しみました。



▲市民踊り「火囃節」

ダブルネームの歌まねライブ



▲にぎわう出店 赤平ホットレッグ



▲復活の神輿渡御



▲人気のイチゴ割り

